

**製品名: PIK3R1 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81168**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	83.6kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PIK3R1
別名	p85; GRB1; p85-ALPHA
遺伝子 ID	5295.0
SwissProt ID	P27986
免疫原	大腸菌で発現したヒト PIK3R1 (AA: 159-388) の精製された組み換え断片。

**背景**

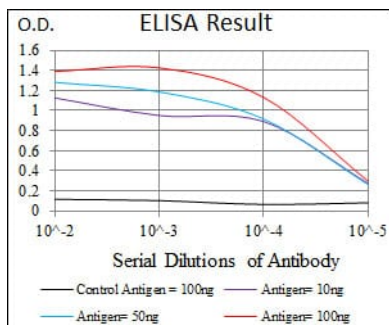
ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼは、ホスファチジルイノシトールのイノシトール環の 3'位をリン酸化します。この酵素は、110 kD の触媒サブユニットと、85、55、または 50 kD の調節サブユニットで構成されています。この遺伝子は、85 kD の調節サ

プユニットをコードしています。ホスファチジルイノシトール 3-キナーゼはインスリンの代謝作用において重要な役割を果たしており、この遺伝子の変異はインスリン抵抗性と関連付けられています。この遺伝子の選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする4つの転写バリエーションが生成されます。

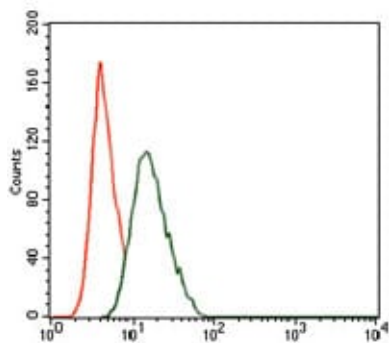
## 研究分野

TGF- $\beta$  シグナル伝達経路、PI3K-Akt シグナル伝達経路、Jak-STAT シグナル伝達経路

## 画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



PIK3R1 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した NIH3T3 細胞のフローサイトメトリー分析。